## 平成30年東京都公衆浴場対策協議会報告(意見)を受けた取組状況

協議会報告(意見)	取組状況			
	● 進捗状況			
1 施設内の禁煙化、 ボディーソープや シャンプー等常備 の実施率向上	区分	施設の禁煙化 (禁煙+分煙)	ボディーソープ、 シャンプーの常備	
	平成30年 (9月1日時点)	100%	77.4%	
	平成29年 (9月1日時点)	99.8%	76.6%	
	平成28年 (9月1日時点)	99.8%	7 4 %	
	平成27年 (9月1日時点)	99%	7 1 %	
	平成26年 (11月末時点)	96%	63%	
	平成25年 (11月末時点)	7 9 %	1 2 %	
	● 「銭湯サポーターフォーラム2018」の開催			
2 利用者拡大を図る取組事例	<ul> <li>▶銭湯の応援団で銭湯入浴体験を書込むFacebookグループ・平成30年12月末現在4,815名が登録・利用者ならではの視点から銭湯情報を発信</li> <li>▶銭湯ファンの交流会として実施・サポーターと浴場組合の交流促進等を目的に開催・平成30年10月7日(日)開催、参加者296名・実施内容・銭湯ペンキ絵ライブペインティング・パネルディスカッション・銭湯経営者を含む銭湯サポーター交流会</li> <li>● 「銭湯入門塾」の開催</li> <li>▶銭湯の魅力を発信・銭湯の魅力を発信・銭湯未経験者を対象として実施平成30年10月20日(土)開催「外国人への銭湯説明」足立区・タカラ湯参加者:ゲストハウスに短期滞在する外国人16名(国籍:アメリカ、カナダ、ニュージーランド、ドイツ等)①銭湯の歴史②銭湯見学③お風呂・椅子・カランの使い方④入浴 平成30年10月27日(土)開催「銭湯川柳教室」新宿区・栄湯参加者:大学生から高齢者まで幅広い年齢層21名①川柳の歴史②川柳講座③入浴</li> </ul>			

3 銭湯の魅力を国内外 に伝える取組の積極 的推進 ● 浴場組合HPアクセス数

平成27年4月~平成30年12月までの累計 7,669,186

Û

Twitterによる情報発信

ツイート数	フォロワー数
1, 689	5, 628

(平成30年12月末現在)

※ 国・地域別アクセス数

日本	7, 539, 882
外 国	129, 304
台 湾	28, 202
アメリカ	24, 580
香港	13, 577
韓国	7, 295
ロシア	5, 602
シンガポール	4, 096
オーストラリア	3, 427
イギリス	3, 418
中国	3, 170
タイ	3, 096

● 銭湯サポーター

サポーター数 4,815

(平成30年12月末現在)

(上位10位)

● 外国人向け銭湯PR動画作成 ユーチューバ—2名に依頼

OSharla (シャーラ) さん チャンネル名: Sharla in Japan チャンネル登録: 62. 0万人

公開日:平成29年11月16日 視聴回数:47.9万回

OJohn Daub (ジョンドーブ) さん

チャンネル名: ONLY in JAPAN チャンネル登録: 99.6万人

公開日:平成30年1月17日 視聴回数18.3万回

4 健康増進事業やコミュニティの再生、耐震化の促進、 使用燃料のクリーン化、省エネ化 ● 健康増進事業等が実施できる施設の改築及び改修

実施浴場数 (平成30年4月1日~12月末)

大規模改修 5軒

施設の耐震補強工事

実施浴場数(平成30年4月1日~12月末) 36軒

使用燃料の都市ガス化、省エネ化

実施浴場数(平成30年4月1日~12月末)

・重油、廃材等から都市ガスに転換

6軒

・効率的なガス燃料設備等に更新

2 1 軒

・ 照明器具の LED化

9軒

・コージェネレーション設備の導入

2軒

## 5 活性化支援実証事業

公衆浴場の利用者拡大を図り、事業継承につながるよう、 東京都が行う実証事業を活用

- 主な事業内容
  - 専門家の派遣 浴場の経営についての具体的改善策を助言 (1浴場あたり5回程度派遣 10浴場)
  - 経営やノウハウを学ぶ連続セミナーの開催 浴場経営者、後継者、今後浴場経営に関わりたいと 考える人を対象に、実践的なカリキュラムを提供 (全6回1コース・現在5回まで実施済み 37名参加)
  - 浴場経営者との交流会の開催浴場の経営や運営を支援することに関心がある事業者、浴場で働きたい方等との交流会(2月~3月・全3回 20名~30名程度)